

受付番号	1	推薦を受ける者 応募者	上原 雄二
------	---	----------------	-------

### 推薦（応募）理由書

#### 1. 農業委員として推薦（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

- ・国・県・霧島市の農業施策を踏まえた農業農村の振興発展に尽力
- ・農業委員会の行う新たな作業（2016年～）について自ら研究と理解を深め、その作業の農業農村への展開
- ・霧島市農業委員会と地域農業者との連絡役（農業委員会と農業者の情報共有及び農業農村の声の発信）
- ・多面的支払交付金事業との連携
- ・土地改良区との連携強化
- ・適正な農地の転用等の指導監視
- ・遊休農地の保全管理・活用促進
- ・農業生産性の向上及び農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善
- ・農業農村におけるSDGSの推進
- ・新規農業者の掘り起こし、育成
- ・その他、霧島市農業委員会に関連する施策の推進

#### 2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

- ・担い手の発掘と担い手への農地集約・集積
- ・担い手への情報提供及び共有
- ・多面的機能支払交付金事業活動組織との連携を図り、耕作放棄地の解消及び担い手への農地の集約、集積
- ・農協・霧島市との連携による地域にあった営農形態の形成による新規参入の促進
- ・土地改良区との連携・協働
- ・その他、必要な推進

#### 3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職暦）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

- ・土地改良区の管理活動による農業水利の円滑な供給と多面的支払交付金活動を通じた土地改良区、多面的支払交付金事業活動組織・自治会・その他関係団体との協力により、農業委員としての活動。

#### 4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	2	推薦を受ける者 応募者	山之内 悟
------	---	----------------	-------

### 推薦（応募）理由書

#### 1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

- ・ 農業委員 2 期 6 年間の経験を活かし、今後の農政の柱になるであろう地域計画の推進役となり、地域農業の活性化を図りたい。
- ・ 農業発展のため基盤整備された農地が工業用地や住宅用地として、どんどん失われる現状を危惧しています。平野部の農地をしっかりと守り、中山間地の耕作放棄地の解消や中山間地自体の発展につながる仕組み作りが出来ればと考えています。

#### 2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

・ 霧島市の山間部の農地は、鹿や猪等の害獣による被害が多く見られ、今後その被害は拡大する一方に思われます。近い将来、中山間地での農業は困難になると思われ、抜本的な対策を講じる必要があると感じています。

一方、下場平野部では規模拡大を望む農業者は多くいます。しかし、世代交代等で担い手のいなくなった地主は貸すより売ることを望み、利害が一致する不動産業者は、あの手この手で農業用地を住宅、工業用地に転用できないかと画策しています。

まずは、農業委員会が農地をしっかりと守ること。規模拡大を望む農家や法人を適切に評価し、農地を集積する事で農業の魅力が増し、新規参入や耕作放棄地の減少に歯止めがかかると考えます。

また、農業指導士の立場からも新規参入へ、農業収入で生計がたてられる魅力的な農業の実現を指導して行きたい。

#### 3. 「別添 3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

- ・ 長年の農業従事者としての経験や実態の把握
- ・ 霧島市農地保全組織の活動を通じ、霧島市の景観美化活動や農家の手助け

#### 4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	3	推薦を受ける者 応募者	中園 真一
------	---	----------------	-------

推薦（応募）理由書

1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

・これまでの委員としての経験を生かし、地域のスムーズな農地の利用等をはかり、耕作放棄地の解消につなげたい。

2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

・霧島地区においては、まとまりある農地が少ない中、山間部の不便な農地の耕作放棄地が増えつつある。そんな地域を担ってきた担い手農家が高齢化し、ますます農地の受け手が不足している。若い担い手農家の育成が急務であり、まとまりのある農地をこの若い担い手への集積を進め所得向上につなげたい。

3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

・農業者の方々とのコミュニケーション（対話）をとり、それぞれの意向に沿って物事を進めたい。

4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	4	推薦を受ける者 応募者	今村 浩一
------	---	----------------	-------

### 推薦（応募）理由書

#### 1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

- ・私は、霧島市農業委員として、農地法の法令業務（3条、4条、5条申請の許認可）は、勿論の事
- 1) 農地の有効利用（農地を守り、生かすための利用調整、マッチング、農地パトロール活動）
- 2) 担い手の育成（青色申告、家族経営協定、農業参入支援相談活動活動）
- 3) 農業者や地域の声のくみ上げ、実現する活動
- 4) 地域に根ざした活動（農業振興、地域活性化、水土里サークル活動）
- 5) 農業に関する情報提供

以上のことを常に念頭におきながら、農業委員会に期待される役割を進め霧島市の認定農業者の一人として、農業の現場を知っているからこそできることに対して、意識をもって見える感じる物を発信していきたいと思えます。

#### 2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

・これまで、各市町村で実質化に取り組んできた「人、農地プラン」が「地域計画」として、法定化されました。また、目標地図の素案も10年先の農業を担う者の農地利用の姿を掲載した地図という点で、大事になってきます。

中でも基盤法と機構法を統合し、促進計画への一本化も入ってまいりますので、今後は、行政、農業委員会での役割分担の調整が必要だと思えます。

新規参入の促進についても、就農相談の充実という点で、就農希望者に対して、就農までに必要な事、農地の確保、技術習得、生活資金の蓄え、地域での生活面等について、これからはチームを作り、就農後も営農確立に向けて、育てていくように粘り強く進めていく必要があると思えます。

こういうことから、委員、個人が、前に進む「農地利用最適化推進」を必須業務として、地域農家への相談活動、農地への相談活動を大切にすろーラー活動を慎重に進めていかなければと思えます。

#### 3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

・今、日本の農業は、世界的に、さまざまな要因が重なり国際化の流れがさらに加速しております。さらに今後の農業経営への影響も円安による肥料、飼料、燃料、資材価格高騰により農家にとっては深刻な状況となっております。中でも、食料の安定供給への不安の話を出しております。

一方、JAあいらは、第11次中期3ヶ年計画の中で、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に引き続き取り組んでおり、地域に無くてはならない組織として「持続可能な経営基盤の確立」を進めております。

そのような状況の中、これから、農業環境が厳しさを増す中で、農業委員会も、農業に向き合う、農家に寄り添う、農家とのつながりといった、地域農業を守る課題で、方向性は同じであると思っております。

今後は、委員会、行政、JA、関係機関と一緒に連携した取り組みが、大事になってくる中で、地域に根ざした農業委員の姿として、2期経験させて頂いたことを活かし日々努めていきたいと思えます。

#### 4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	5	推薦を受ける者 応募者	尾谷 光幸
------	---	----------------	-------

### 推薦（応募）理由書

#### 1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

①少子高齢化は全国的な課題であり労働人口の減少・不足は全業界において深刻な問題であり特に農業従事者の高齢化廃業による減少と地域における集落機能の崩壊防止に少しでも寄与したい。

②農業の維持にはしっかりとした出口（販売）戦略が重要であり、本来経済団体である機能を持つ農協とのパイプ機能を生かしたい。

#### 2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

①定年退職者は退職後の活動期間は10年から15年程度と思われるが集落等における耕作放棄地の解消にはこれらの人たちを担い手を補完する人材と位置づけ活用することも必要。

②担い手への農地集積には安定した収入と労働力の確保する為に担い手の法人化を進めることが必要。

③新規参入の促進には初期投資をいかに抑えるかも重要であり特に畜産においては数年かけて計画的に後継者の無い農家からの事業継承に取り組むことが必要。

#### 3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

①地域の人口減少（特に農業従事者）と高齢化による耕作地の第三者への委託希望の情報把握と得た情報の一元化による情報の共有及び公開

②複合経営の集落営農組織の育成（耕畜連携）

#### 4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	6	推薦を受ける者 応募者	槐島 睦夫
------	---	----------------	-------

### 推薦（応募）理由書

#### 1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

地域の皆さんや、農業委員・推進委員、行政など努力で守り続けてきた農地を今後は、女性や農業従事者以外の若者など幅広い意見を取り入れながら、地域が一体となって話し合い次の世代に引き継いでいくため、将来のあり方「目標地図」を策定していく必要があります。

その地域計画の策定に当たってこれまでの経験を生かし、農業者の多くの情報を持っている地域の委員さんと一体となって取り組んでいきたいと思えます。

#### 2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

これまで地域での話し合いにより、人・農地プランを作成していますが、近年において新規就農者の停滞や、高齢者により農業者の減少に拍車がかかり、耕作放棄地も拡大し、地域の農地が適切に利用されなくなることが懸念されます。国、県においても地域の現状を確実に伝えながら、新たな問題提起と解決方法など本市の農業発展に貢献していきたいと考えています。

#### 3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

現職 比曾木野営農組合代表、福山町猟友会監事、福山町家畜商組合組合長  
霧島市農業委員会会長、鹿児島県農業会議常設審議委員  
鹿児島県農業会議理事・副会長、鹿児島県地域振興公社評議員

#### 4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	7	推薦を受ける者 応募者	口輪野 健一
------	---	----------------	--------

### 推薦（応募）理由書

1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

- ・山間部の鳥獣被害の防止について取り組みたい。
- ・鳥獣対策を検討したい。

2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

- ・衣、食、住の基本である農業問題は重要な今後の課題なので支援していただきたい。

3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職暦）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

- ・地区の自治会活動には、積極的に参加しています。

4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	8	推薦を受ける者 応募者	相良 悟
------	---	----------------	------

### 推薦（応募）理由書

1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

- ・ 農業委員としては、一期目なので経験を重ねて農地の有効活用を推進していきたい。  
農地保有者以外でも農地を購入できるようになったので、地区内外からの新規就農者が地域に根付くように手助けをしていきたい。また、管内には空港があるため県外からの農地確認もしやすく畑かん事業も完備されているので魅力ある農業を進めていきたい。

2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

- ・ 茶製造業や果樹農家には、後継者が多くいるので農地拡大のため情報提供していきたい。

3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

- ・ 高齢化が極端に進み、農地を受け継ぐ後継者が不在の地主が多発しているので、円満な農地売買ができるよう情報収集に努めたいと思います。

4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい



受付番号	9	推薦を受ける者 応募者	竹ノ内 裕子
------	---	----------------	--------

### 推薦（応募）理由書

#### 1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

・農家に嫁ぎ農業に取り組んできました。就農してすぐに、夫とともに認定農業者に認定され、専業農家の経営に携わっています。農閑期を利用して、日本茶インストラクターの活動をとおして、農業の魅力等を伝えています。今後は、お茶のことだけでなく、地域の農業や農地を守り、次世代へ魅力ある農業を伝える農業委員の活動をしていきたいと思い応募します。

#### 2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

・これまで、農業を行う上で近隣の農地において、個人間では解決しにくい課題について、農業委員の方々に相談にのっていただき、いろいろ助けられてきました。自分も農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動において、橋わたしできるような活動をしたいと思えます。

#### 3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

・農業に関わる仕事から農家に嫁ぎ、自分も農業者として取り組んできました。農閑期の日本茶インストラクターの活動も地域の特産品の1つであるお茶の魅力伝える、広める仕事です。  
魅力ある地域の農業や農地を守り、次世代の農業者が持続的にかつ発展的に農業を継続できるように、自分も農業委員としてできることに力を注ぎたいです。

#### 4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	10	推薦を受ける者 応募者	岡村 勝敏
------	----	----------------	-------

### 推薦（応募）理由書

1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

・私は農業委員の応募にあたり委員を2期努めました。が、まだやり残した事があるのではと思い応募しました。

2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

- ・今のままでは耕作放棄地が多くなると思う。
- ・新規参入に関して下限面積の撤廃を上手く活用して参入しやすい環境を作る。

3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

・農業全般を見なくてはならないと思うので特筆する点は特にないが、ただ関係機関の情報の共有は大切ではないかと思う。

4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	11	推薦を受ける者 応募者	田代 一友
------	----	----------------	-------

### 推薦（応募）理由書

1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

- ・ 20年近く農業委員としてやってきたので、その経験を生かしたい。
- ・ 農地のあっせん等に取り組みたい。

2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

- ・ 耕地整理などの進んだ所は、借り手も見つかりやすいが、霧島永水のような農地の点在する奥地の所は、もうどうしようもないのかなとも思われますが、無農薬農業者達には、なんとか引き受けてもらえないものかと思う。

3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

- ・ 子ども達にも、農業の楽しみやおもしろ味を伝えたい。
- ・ 山間部の農地を荒らさない様に努力したい。
- ・ 今期を最後と思い農業委員を終えたい。

4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	12	推薦を受ける者 応募者	常盤 信一
------	----	----------------	-------

### 推薦（応募）理由書

#### 1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

・地域農業を取り巻く状況は、一段と厳しいものを感じています。農業者の高齢化や後継者不足で農業就業人口は急速に減少しており、農地の確保、利活用、担い手不足の解消等、環境改善が急務だと考えています。そこで、地域の農地をどのように利用し、まとめて発展させていくのか、地域の関係者と話し合いながら具体的な計画を策定し、努力したいと応募しました。

#### 2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

・「人・農地プラン」が、「地域計画」とは法定化されたこともあり、地域の関係者と話し合いながら、取り組みを進めていきたい。

#### 3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

・公民館の役員や議員としての経験を通して、地域の状況を把握できている分もあり、更に学習を重ねながら、地域に還元できる部分がある。

#### 4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	13	推薦を受ける者 応募者	二月田 努
------	----	----------------	-------

### 推薦（応募）理由書

#### 1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

・二月田氏はぶどう・梨の生産販売を行う認定農業者である。  
平成20年度より長男も就農し、面積拡大や良品種の更新等に努力している。  
また、地域の農地にも精通しており、平成29年度より当土地改良区の理事に選任され、改良区の財産管理委員長として改良区の運営に大きく貢献しており、今後の活躍を期待される存在である。  
平成30年5月より、農業委員として農地利用促進に精力的に取り組み、遊休農地の解消に大きく尽力されている。

#### 2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

・霧島市の中でも、果樹や果物など農業が盛んな地域ではあるが、現在は地域の少子高齢化により、後継者がいない農家が増えている状況である。これまで、農業委員として、担い手農家への橋渡しに取り組むなど積極的に農地の集積に務めてきた。今後は、新たな地域計画の策定に向けた地域の話し合いに参加し、策定に向けて協力したいと考えている。また、担い手農家への農地の集積等による農地取得の新規就農者には支援を行っていきたい。

#### 3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

・溝辺地区で、特に梨やぶどうなど果物などの栽培に精通しています。

#### 4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	14	推薦を受ける者 応募者	笹峯 久雄
------	----	----------------	-------

### 推薦（応募）理由書

#### 1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

・笹峯久雄氏は現職の農業委員であり前回も当土地改良区が推薦を行った。非農家ではあるが農業委員として地区の農地の巡回、農家宅を訪問したりして耕作放棄地の解消や利用権の設定等に積極的に努めてきた。当土地改良区の組合員資格の得喪にも協力を頂き非常に助かっている。また、土地改良区が取り組んでいる多面的支払交付金事業の地元組織、十三塚原農地水環境保全管理協定の会長を令和4年4月から務めており、地域の農村環境保全、遊休農地解消、農業者と非農家との協力にも深く関わっている。地元農業に精通し行動力もあるので、引き続き地区の農業委員として活躍して頂くよう推薦します。

#### 2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

・少子高齢化している中、後継者がいない農家が多くなっていることから、これまで農地中間管理事業に取り組むなどにより、担い手農家への橋渡しを行い農地の集積に努めてきた。今後、地域計画の策定がなされていくと思われるので、それに基づいて担い手農家への集積、遊休農地第3条による農地取得の新規就農者には支援をしていきたい。

#### 3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

・地区の公民館長をしてきているので地区の農家の実情が把握出来ていることから、高齢の後継者がいない農家の相談や経営者が死亡した農地の斡旋、所有者の死亡による相続の相談等に貢献出来たと思う。これからも経験を活かし活動していく。

農地水環境保全活動にかかわり農業者だけではなく農業者以外の多くの人達の協力により、微力ながら農地の環境保全に役立てたと思われる。これからも農地を守る環境保全に努めていく。

#### 4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	15	推薦を受ける者 応募者	清水 和子
------	----	----------------	-------

### 推薦（応募）理由書

#### 1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

・農業委員として3年が過ぎようとしていますが、今、農業者の高齢化・耕作放棄地問題など自分はいったい何が出来るのだろうかと自問自答しています。女性の推進委員と語る中で、若い人に今の農業の現状を知ってほしい、また伝えるべきではないかと話しが出ました。委員として取り組みたい事項は、子供達（小学校、中学校、高校生）出張授業みたいな事を出来ないかと思っています。

#### 2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

・担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消については、地元の推進委員・農業委員で情報を共有し連絡を密に取りながら押し進めて行く事が大事ではないかと思っている。新規参入の促進についても日頃から積極的に地域の方に声をかけ、世間話しをすることが大切で、新しい方がこられたら暖かく見守りながら「何かあったら相談して下さい」と声かけしている。

#### 3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職暦）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

・簿記記帳、青色申告の推進活動については、複式簿記による記帳と青色申告を長年自身で行っており、ご相談があった際には対応できるのではないかと考えています。

#### 4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	16	推薦を受ける者 応募者	長崎 恵里子
------	----	----------------	--------

### 推薦（応募）理由書

#### 1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

- ・長く委員を勤めていますが、今期新しい推進委員を推薦しました。私共の地域の方も新規にお願い致しましたが、見つからず、今期も頑張ってみようと思いました。
- ・農業委員の役割も年々むずかしくなりました。地域の農地や農家の方々の事、農地の利用状況等もよく理解していますので頑張りたいです。
- ・女性委員も複数いる事で今後、頑張っていけるのではと思います。

#### 2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

・私共の地域では小さな農家が大規模に経営している農家に耕作をお願いしている状態ですが、場所が狭かったり、条件の悪い所は耕作しないで行かれます。

集落で経営しているところも、人手の不足で耕作できない所も出てきました。今回、新規で農業をやりたい方も出てきましたので、大規模農家が返されたりした農地も耕作していただける様にもお願いもする予定です。

最近、山間部の農地では鳥獣の被害がとても大きな問題です。これらを解決しないと耕作しないと耕作する田の道路や圃場は収穫もできない状態です。行政とかに相談したりして、取り組みたいと思います。

#### 3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

#### 4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい



受付番号	17	推薦を受ける者 応募者	有村 啓太
------	----	----------------	-------

### 推薦（応募）理由書

#### 1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

・地域の担い手が少なくなる時代に、農地を有効に活用する方法を考え、特に山間部の農地を守っていけるようにしたい。

農地法を知ること、農家としてできなかったあっせんなど新規就農者が農業を営むための協力をしたい。

#### 2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

・農家のニーズに合った農地をマッチングさせるために農地の情報を集めて共有する。

・現在、耕作放棄地の解消の仕組を独自に進めており、狭い農地ではあるが、3ヶ所解消している。精度を上げて、農業委員と共有したい。

#### 3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

・山間部の自治会にいたので、山林にするか迷うような農地をどう守るか、高齢の地主からの要望を聞きやすい立場です。聞いたうえで、地域の方々や他の農家に相談して農地利用を考えている。

#### 4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	18	推薦を受ける者 応募者	鎌田 陽一
------	----	----------------	-------

### 推薦（応募）理由書

#### 1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

・一期3年やってみて少しずつ覚えてやりがいも出て来て、次の3年は他の農業委員とも連携を取りながら、今よりも3条など農地を守るために頑張ってみたいと思う。

#### 2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

・農家減少が進む中、一農家の筆類が増えると負担になるので農家同士もしくは地主と折り合いをつけて集積しながら耕作放棄地を増やさないようにしていきたいと思う。

#### 3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

・自分は5年前に2年間霧島市認定農業者の会の会長をさせてもらって、霧島市全体の農業の現状を知る事ができ、また、JA青壮年部の県の役員を14年やっており、鹿児島全体の農家と知り合い、他の地区の農業委員と話す機会もでき、去年さつま町農業委員会がタブレット研修に来たのもそれがきっかけだった。

#### 4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	19	推薦を受ける者 応募者	東鶴 昭雄
------	----	----------------	-------

### 推薦（応募）理由書

#### 1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

・1・5・一絵の活動、アンケート調査が終わり、6～7年が経とうとしています。  
今、人・農地プランを作成、実行してきたとありますが、農地の集積には、いっこうに辿り着かないのが、現状だと思えます。  
今後、高齢化や人口減少の本格化により、農業者の減少や耕作放棄地が拡大し、地域の農地が適切に利用されやすくなるよう農地の集約化等に向けた取組を迅速化していくとの国の方針です。  
来期より、目標地図の作成が始まると思えます。少しでも地図作りに貢献出来たらと思ひ応募しました。

#### 2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

・私たちの地区では、水田の整備はほぼ100%、畑地については10%くらい畜産農家が多く、少し前までは、水田を望んでいたのですが、今では畑地を望みます。  
機械も大型化になり、耕作面積も拡大しています。そこで今、田が水田の畑地化を進めています。  
農地集積や水利問題など色々ありますが、進めていったらと思ひます。

#### 3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

#### 4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	20	推薦を受ける者 応募者	有村 祐亮
------	----	----------------	-------

### 推薦（応募）理由書

#### 1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

##### ・土地改良区として推薦した理由

就農者の減少、高齢化が進む中、このような若い農業者が積極的に地域農業を牽引して頂けることは土地改良区としても大変心強く思います。魅力ある農業を作り上げて、次の世代を担う若者が農業に魅力を感じるような環境を作って頂くためにも、農業委員として活躍して頂くよう推薦致します。

##### ・本人の抱負

現在、農業者人口が減少してきているので、農業者が働きやすい環境作りを農業委員として作っていけるように頑張っていきたいと思えます。

#### 2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

・農業委員として農業生産の向上と農業経営の合理化を促進していかなければならないと思えます。農地を貸す方と借りる方の意見を大事にしてより良い農業環境を作っていきたいです。

#### 3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

・今まで地域の役職をしてきた中で規模拡大に向けた農地流動化の推進、地域の実態をふまえた具体的な課題と解決に向けた農業に基本的な考えを持ち、農業委員として活かせるようにしていきたいです。

農業者の話し合いを通して地域農業の今後のあり方を話し合える運用活動ができればいいです。

#### 4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい

受付番号	21	推薦を受ける者 応募者	中村 優志
推薦（応募）理由書			
<p>1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業委員を任命され6年が経ちました。 これまでの経験と知識を生かし委員としての活動をしていきたいです。</li> </ul> <p>2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業委員としての6年間の活動の中で、多くの相談や話を聞き、農家や農地所有者と会いました。この繋がりを生かして、これからの問題に取り組みたいです。</li> </ul> <p>3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職暦）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点</p> <p>4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）</p> <p>はい</p>			

受付番号	22	推薦を受ける者 応募者	肥後 亮子
------	----	----------------	-------

### 推薦（応募）理由書

#### 1. 農業委員として推進（応募）した主たる理由。抱負（委員として取り組みたい事項）

・過去に農地からの宅地造成や父からの相続で水田、畑の名義変更を農業委員会からの許可等でお世話になった経緯があり、3条、4条、5条の各種申請に興味を湧きました。  
誰でも分かる様に、説明出来る様に、勉強したくて応募しました。

#### 2. 農業委員として取り組む、担い手への農地の集積や耕作放棄地の解消、新規参入の促進などの活動についての考え方

・遊休農地解消と担い手への農地集積は、現在解決しないといけない優先課題として考えています。  
・若い人の意見要望を聞いて1件でも解決していきたいと考えます。  
・新規参入についても多くの意見を聞いて1件でも参入者を増やせる様な活動をしていきたいと考えます。

#### 3. 「別添3 経歴書」の、これまでの職歴や地域との関わり（土地改良区、自治会、生産者団体等の役職歴）のうち、地域に根ざした農業委員として活動するうえで特筆すべき点

・特になし  
・農業委員会事務局の臨時職員として、2年程度経験したのみです。  
・現在、自治会の女性協力員として活動中。

#### 4. 推薦（応募）者は、公平・公正な立場で農業委員会の業務ができると思われるか。（思うか）

はい